大阪府知事 橋下 徹 様 大阪府教育委員会 綛山 哲男 様

2008年9月 日

子どもと教育・文化を守る大阪府民会議 代表委員 渡辺 和恵

子どもと教育に関わる緊急署名

橋下知事は6月5日に「維新プログラム案」を発表し、これに基づく08年度本格予算が7月23日、 臨時府議会で可決されました。

「維新プログラム案」の中の「財政再建プログラム案」で、府立学校の教務事務補助員・非常勤補助員について、「08年度末廃止」=約350人全員の雇い止め・解雇が打ち出されました。これらの職員が一方的に廃止されれば、「実験・実習ができなくなる」「図書館が開けられなくなる」「教員の生徒に接する時間が減少する」など、教育水準が低下し、学校運営に重大な支障が生じることは明らかです。

また、一部修正されたとはいえ、08年度からの大幅な私学助成の経常費助成の削減、09年度からの授業料軽減助成の削減が決められました。大阪府がおこなったアンケート調査でも約6割の学校園で「保育料・授業料のアップを考える」との回答があり、授業料軽減助成の改悪とあいまって、教育・保育を受ける権利が侵害されることは明らかです。

また、08年度予算では、公立の学校で修学旅行等の行事に支給されていた宿泊料が大幅削減されるなど、旅費制度が改悪されました。その結果、すでに少なくない学校で宿泊行事の行き先を変更せざるをえなかったり、行事そのものを中止せざるをえない状況がうまれています。このままでは子どもたちの成長に欠かせない学校行事そのものが成り立たなくなってしまいます。

以上の点から、下記について緊急に強く要請します。

要請事項

- 1、 府立学校の教務事務補助員・非常勤補助員の08年度末廃止を撤回し、雇用を継続すること。
- 2、 すべての私学助成削減を撤回し、抜本的に拡充すること。
- 3、 宿泊行事、修学旅行などの継続を困難にさせる教職員旅費制度の改悪を撤回すること。

氏名	住所

※この署名は目的以外には使用しません。

※事務局 大阪教職員組合 Tu 06-6768-2330